

令和 6 年 伊勢市観光客実態調査 第 2 期速報【概要】

〈今回公表する調査結果〉

令和 6 年伊勢市観光客実態調査 第 2 期速報

〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

令和 6 年 6 月 29 日(土) 9:30～16:30（7 時間）/曇り
令和 6 年 6 月 30 日(日) 9:30～16:30（7 時間）/雨のち曇り
令和 6 年 7 月 20 日(土) 9:30～16:30（7 時間）/曇り時々晴れ
令和 6 年 7 月 21 日(日) 9:30～16:30（7 時間）/晴れ

〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・ 外宮周辺（外宮前広場）
- ・ 内宮周辺（おかげ横丁）
- ・ 二見（二見浦公園駐車場）
- ・ 河崎（伊勢河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・ 調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・ 外国人観光客は対象としません。

〈有効回収数〉（市民除く）

654 サンプル

〈留意事項〉

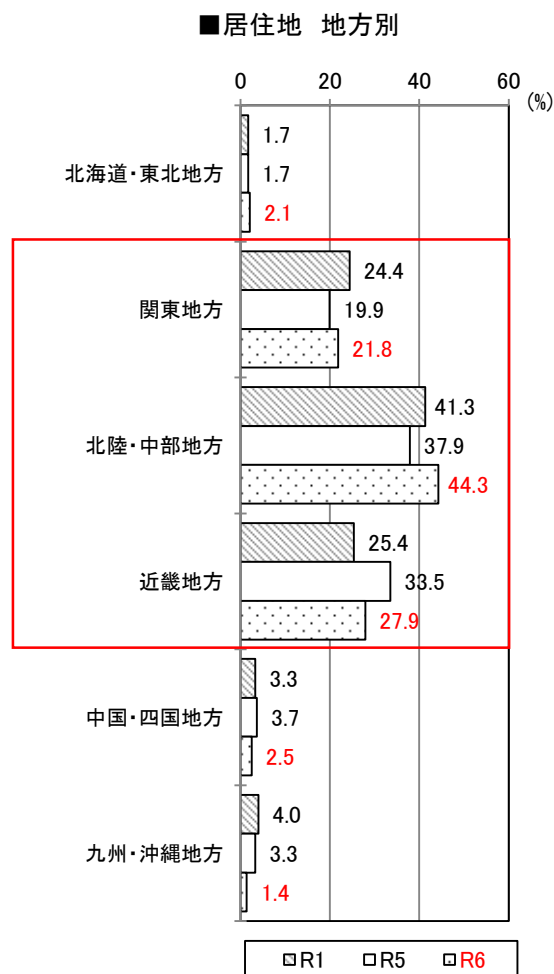
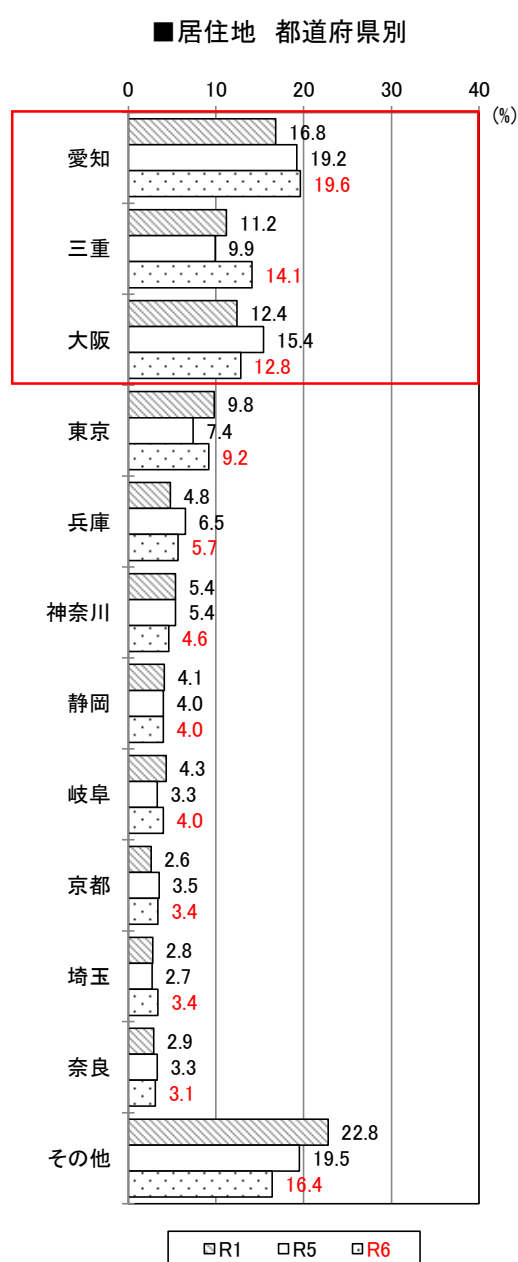
- ・ 本資料の作成は、令和 6 年伊勢市観光客実態調査第 2 期速報値を用いています
- ・ 端数調整により割合の合計が 100%とならない場合があります。
- ・ 平成 31 年及び令和 5 年との比較は、各年の第 2 期のデータを用いて行っています。

1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、R1 年、R5 年と同様に近郊が多く、北陸・中部地方、近畿地方及び関東地方の順となっている。愛知、三重は R5 年より増加している。
- ・40 歳代は R1 年、R5 年より減少し、50 歳代、60 歳代は R1 年、R5 年より増加している。
- ・同行者の種類は友人が R5 年より増加し、「家族（子ども）」と「家族（三世代）」は減少している。

居住地については、都道府県別では「愛知県」が 19.6% で最も高く、次いで「三重県」が 14.1%、「大阪府」が 12.8% となっており、上位 2、3 位は R1 年、R5 年と異なっており、「三重県」は R5 年より 4.2 ポイント増加、「大阪府」は 2.6 ポイント減少しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が 44.3% で最も高く、次いで「近畿地方」が 27.9%、「関東地方」が 21.8% で上位 3 位は R5 年と同じで、「北陸・中部地方」は R5 年より 6.4 ポイント増加しています。

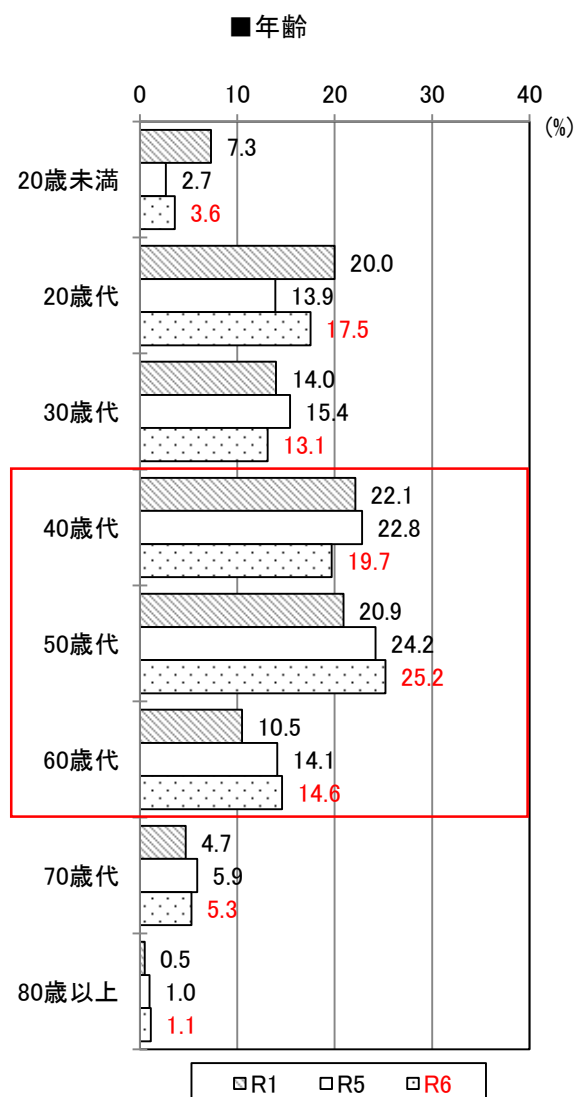
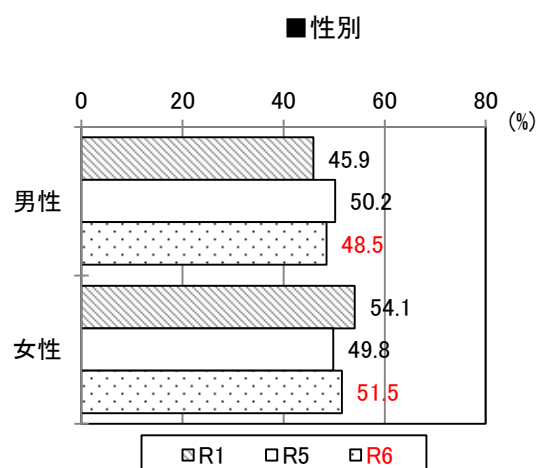


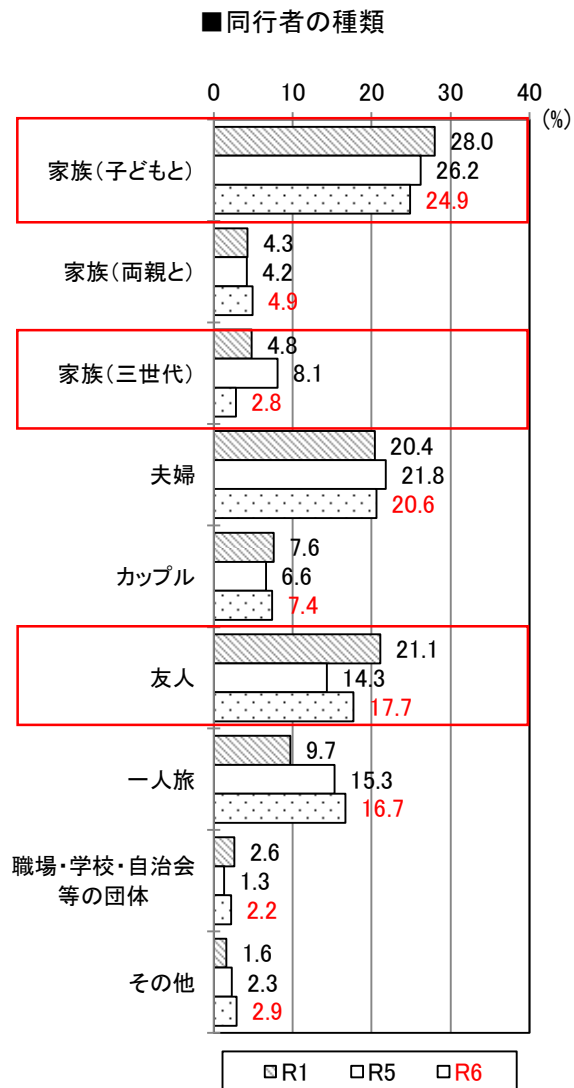
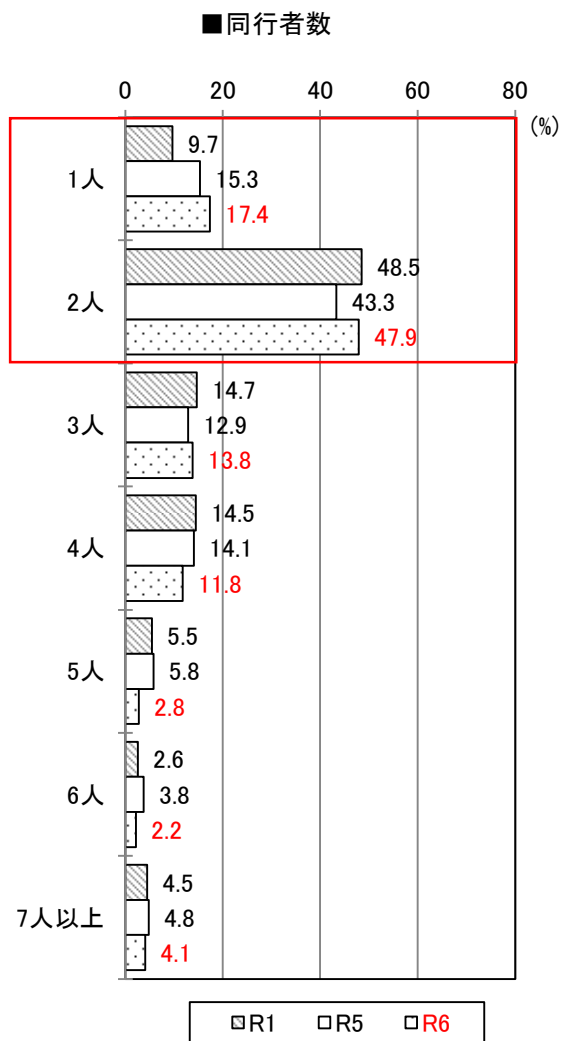
性別については、「女性」が51.5%で「男性」の48.5%を上回っています。

年齢については、「50 歳代」が25.2%で最も高く、次いで「40 歳代」が19.7%、「20 歳代」が17.5%となっています。R1 年、R5 年と比べ「40 歳代」は減少し、「50 歳代」、「60 歳代」が増加しています。

同行者数については、「2 人」が47.9%で R1 年、R5 年と同様に最も高く、次いで「1 人」が17.4%となっています。また「1 人」及び「2 人」共に R5 年と比べ増加しています。

同行者の種類については、「家族（子どもと）」が24.9%で最も高く、「友人」は R5 年と比べ増加しています。R1 年、R5 年と比べ「家族（両親と）」は増加している一方、「家族（子どもと）」及び「家族（三世代）」はいずれも R1 年、R5 年より減少しています。





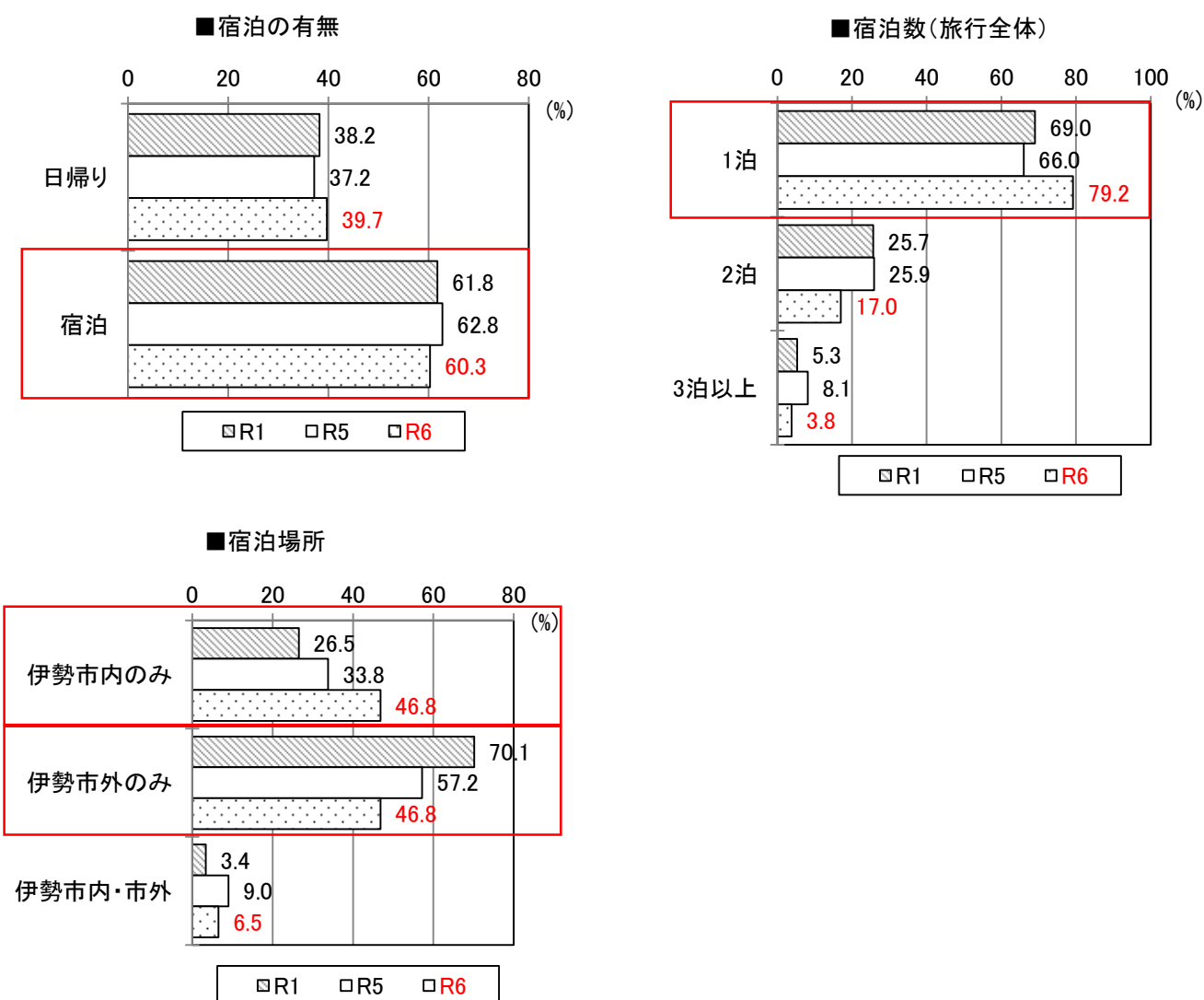
2. 旅行行程

- ・宿泊数（伊勢市内）は R1 年、R5 年と同様に 1 泊が最も多く 9 割近くを占めている。
- ・利用交通機関については、R1 年、R5 年と同様に自家用車・バイクが最も多くなっている。
- ・伊勢市以外の訪問地は、R1 年、R5 年と同様に鳥羽、志摩の順に多くなっている。

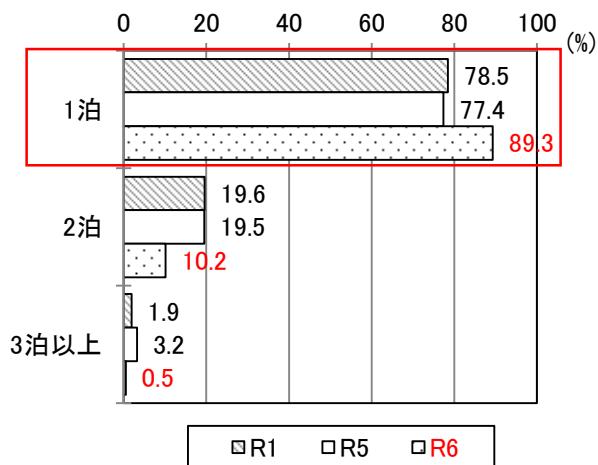
宿泊の有無については、「宿泊」が 60.3%で「日帰り」の 39.7%を上回っています。旅行全体の宿泊数は、「1 泊」が 79.2%で最も高く、次いで「2 泊」が 17.0%と、R1 年、R5 年と同様の傾向となっています。

また、「伊勢市内のみ」に宿泊している観光客は R1 年、R5 年より増加し「伊勢市外のみ」に宿泊している観光客は R1 年、R5 年より減少しています。伊勢市内の宿泊数は、「1 泊」が 89.3%で最も高く、次いで「2 泊」が 10.2%となっています。

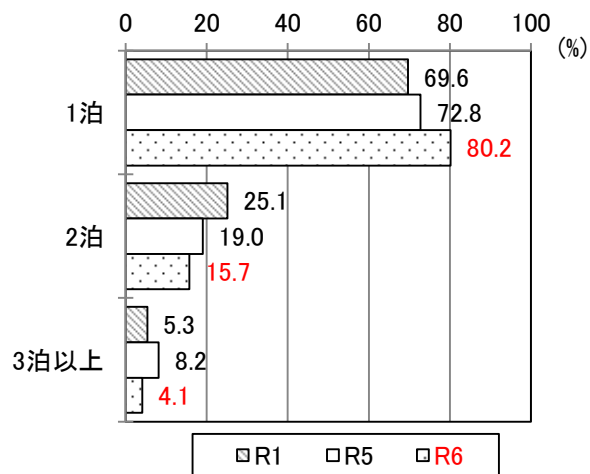
日帰り客の伊勢市の滞在時間については、『5 時間未満』の滞在が 41.9%で R1 年より 2.8 ポイント増加、R5 年より 0.7 ポイント減少、『5 時間以上』の滞在が 58.1%で R1 年より 2.9 ポイント減少、R5 年より 0.6 ポイント増加しています。



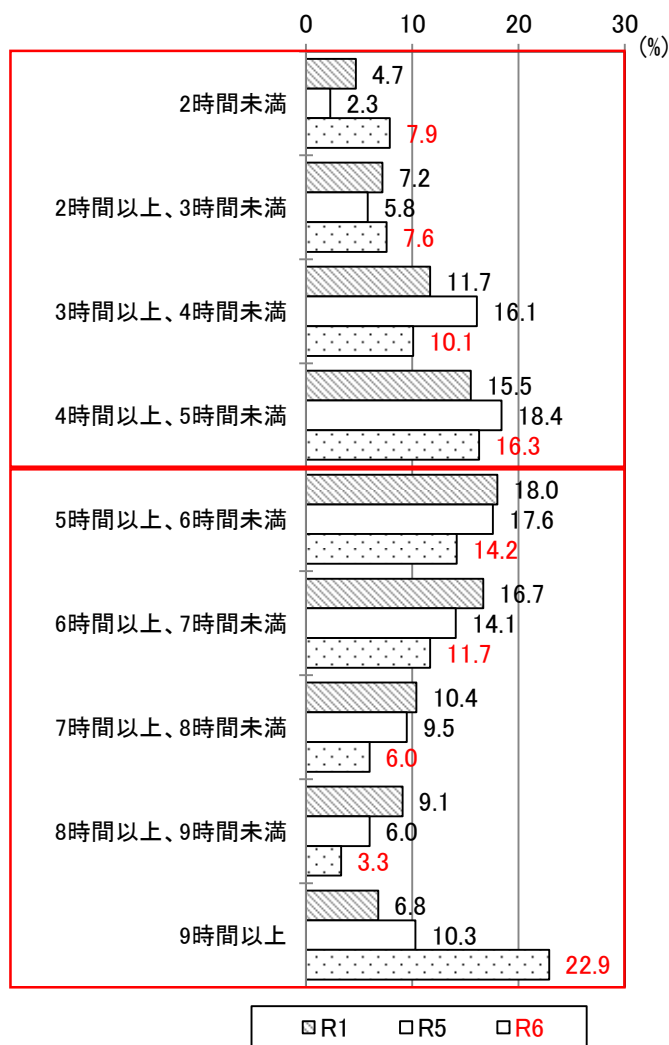
■宿泊数(伊勢市内)



■宿泊数(伊勢市外)



■日帰り客の伊勢市の滞在時間

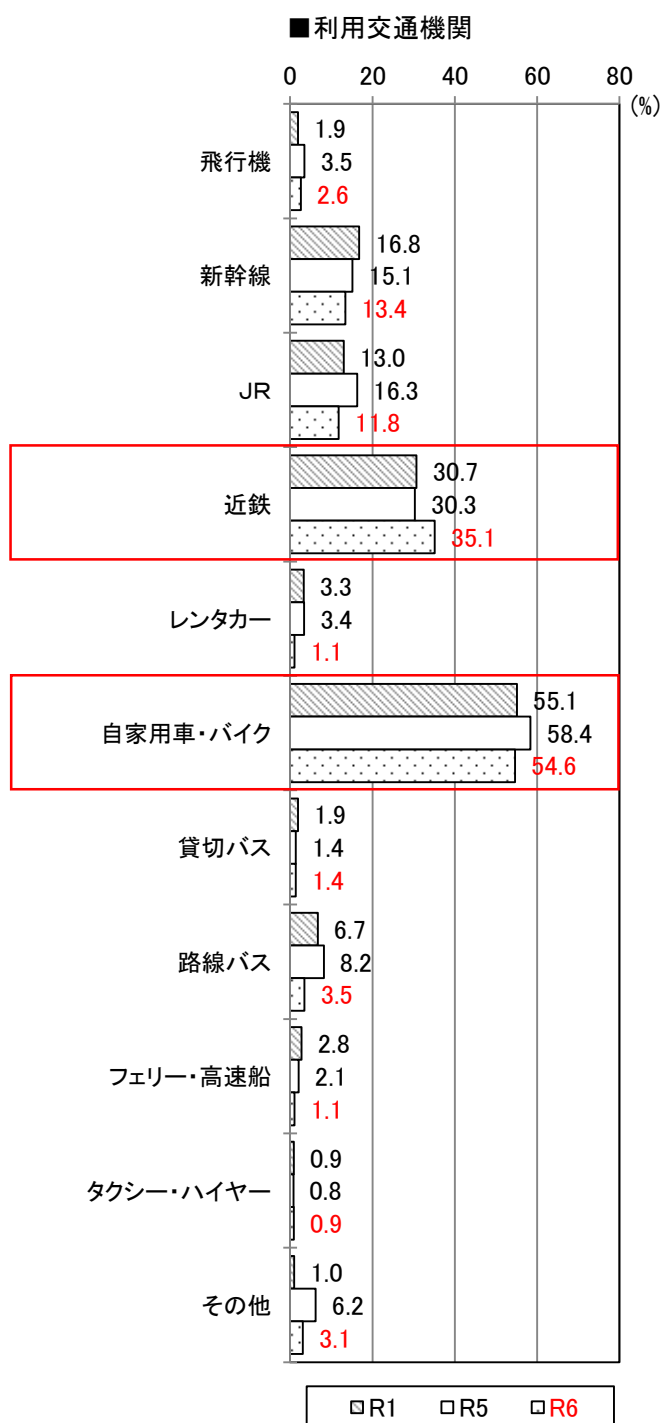
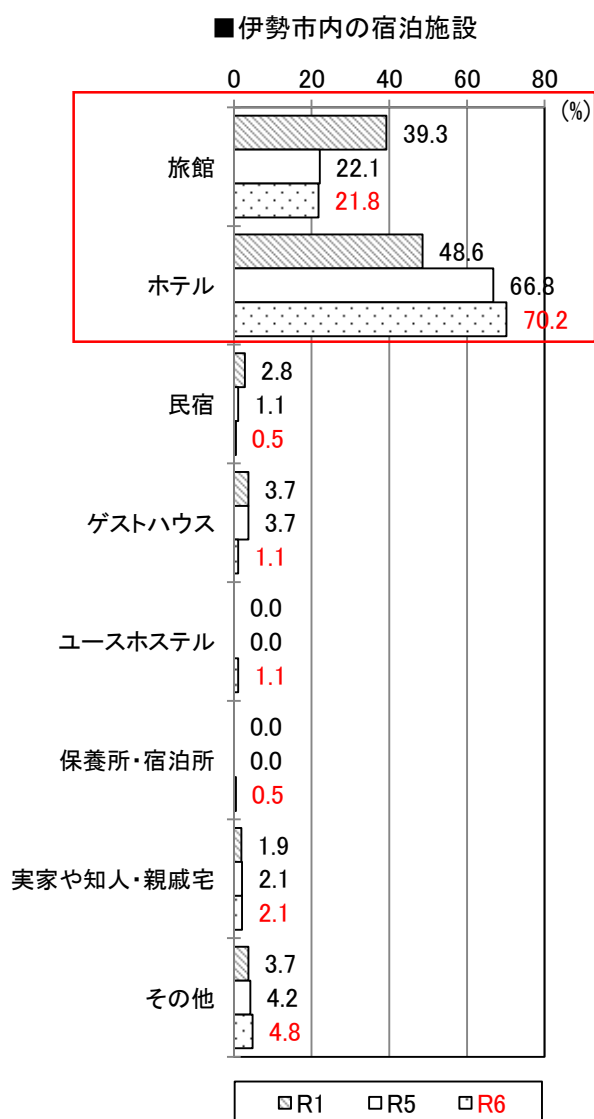


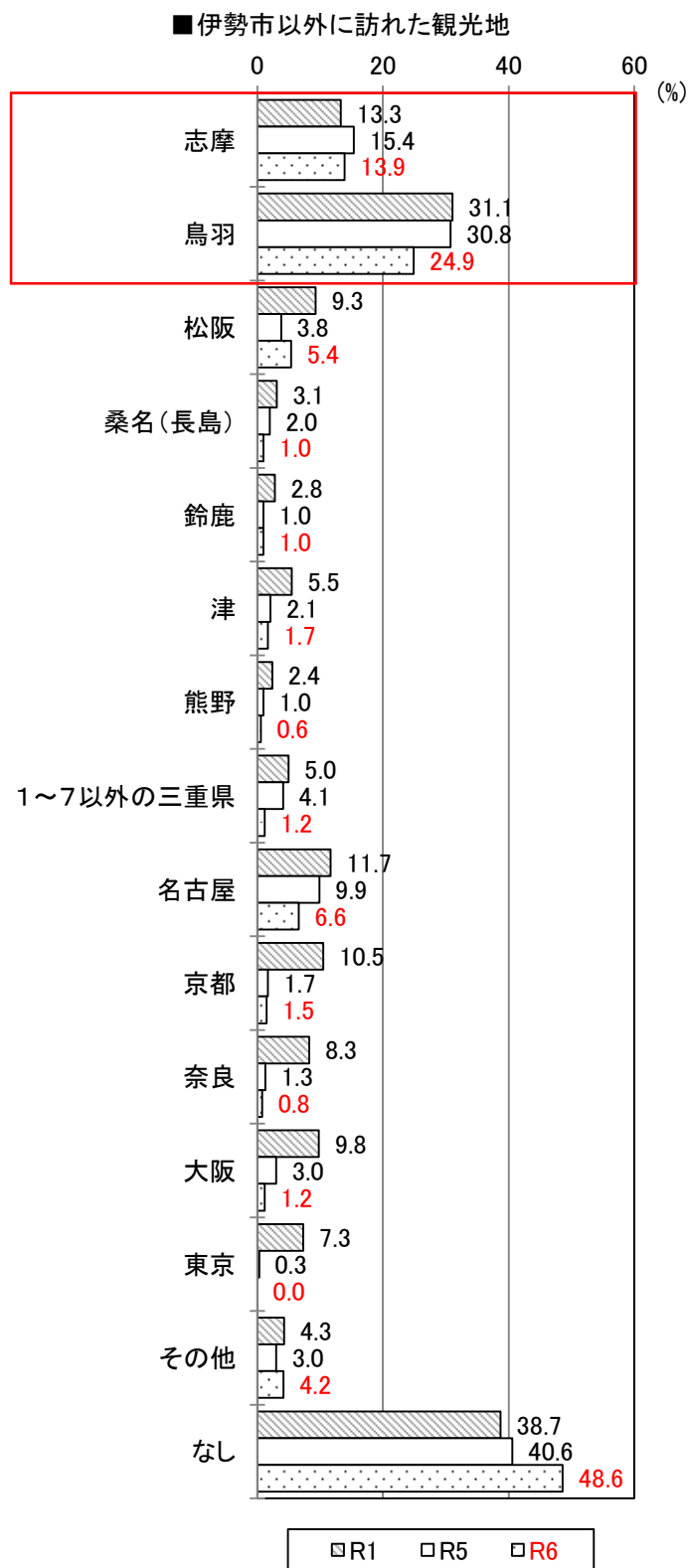
伊勢市内の宿泊施設については、「ホテル」が70.2%で最も高く、次いで「旅館」が21.8%とR1年、R5年と同位になっています。また、「ホテル」はR1年、R5年より増加、「旅館」はR1年、R5年より減少しています。

伊勢市を訪れる際の利用交通機関については、「自家用車・バイク」が54.6%で最も高く、次いで「近鉄」が35.1%とR1年、R5年と同位になっています。

伊勢市以外に訪れた観光地については、「鳥羽」が24.9%で最も高く、次いで「志摩」が13.9%とR1年、R5年と同位になっています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えております。





3. 伊勢市を選んだ理由

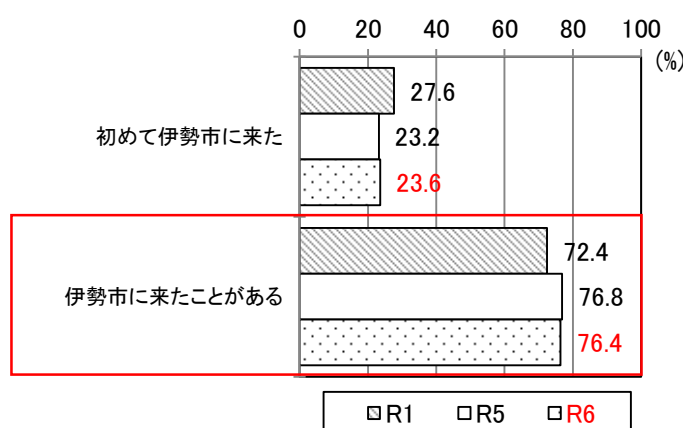
・伊勢市を選んだきっかけについて、以前来て良かったがR1年、R5年と同様に最も多くなっている。

訪問経験については、「伊勢市に来たことがある」が76.4%で、R5年より0.4ポイント減少し、「初めて伊勢市に来た」は23.6%となっています。

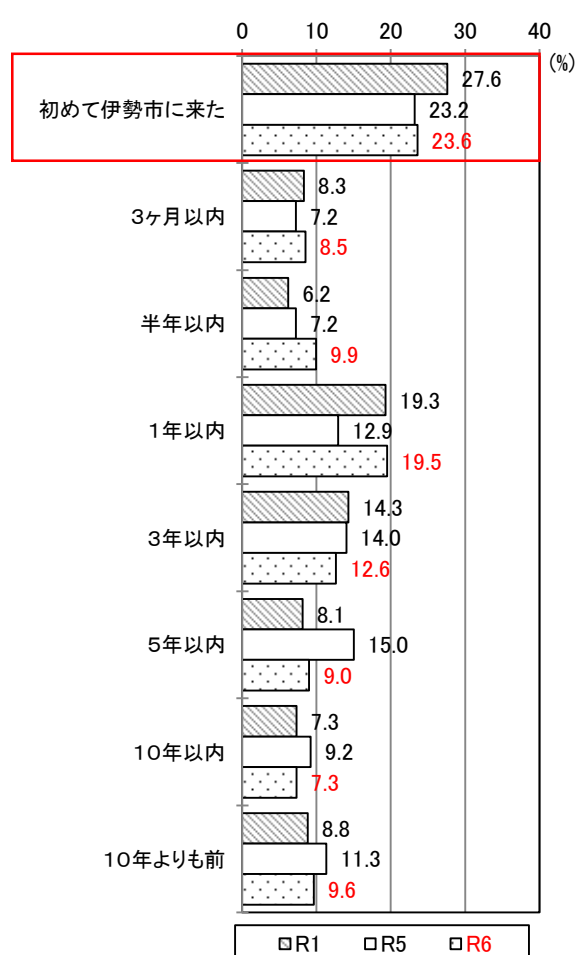
訪問回数については、「10回以上」が23.2%で最も高く、次いで「初めて伊勢市に来た」が26.2%となっています。

前回の訪問時期については、「初めて伊勢市に来た」が23.6%と最も高くなっていますが、『3年以内』に再来訪する割合は50.5%でR1年およびR5年より増加しています。また、伊勢市を選んだきっかけについては、「以前来て良かった」が33.4%で最も高く、R1年より増加し、R5年よりは減少しています。

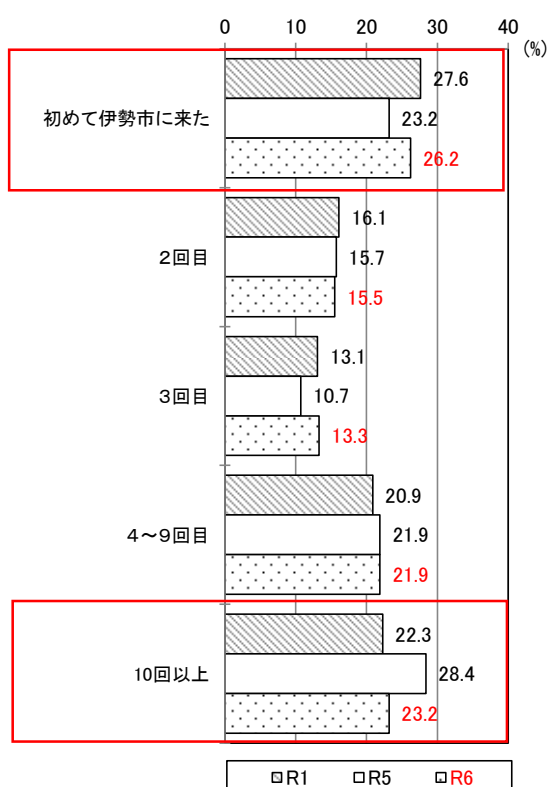
■訪問経験



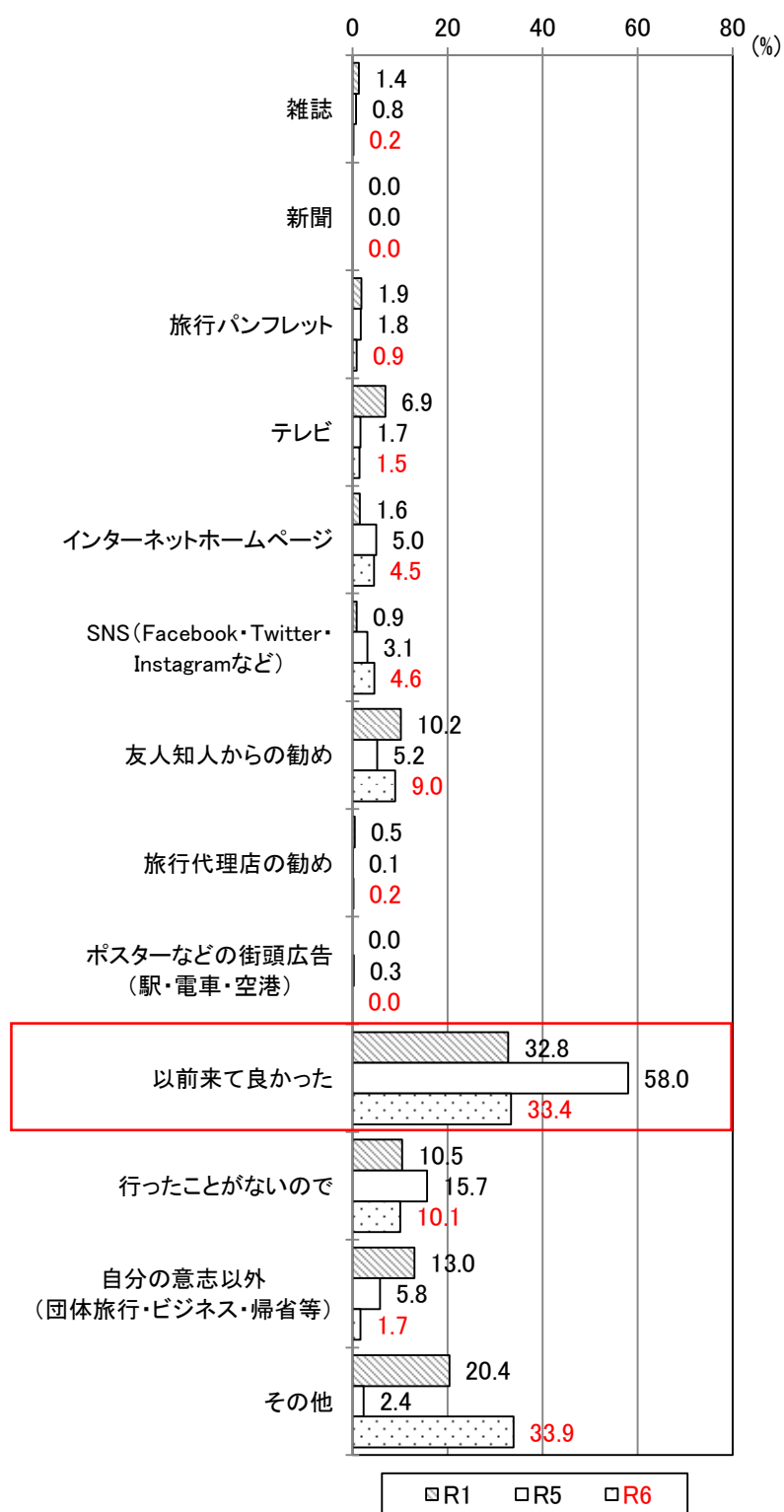
■前回の訪問時期



■訪問回数



■伊勢市を選んだきっかけ



4. 観光目的地

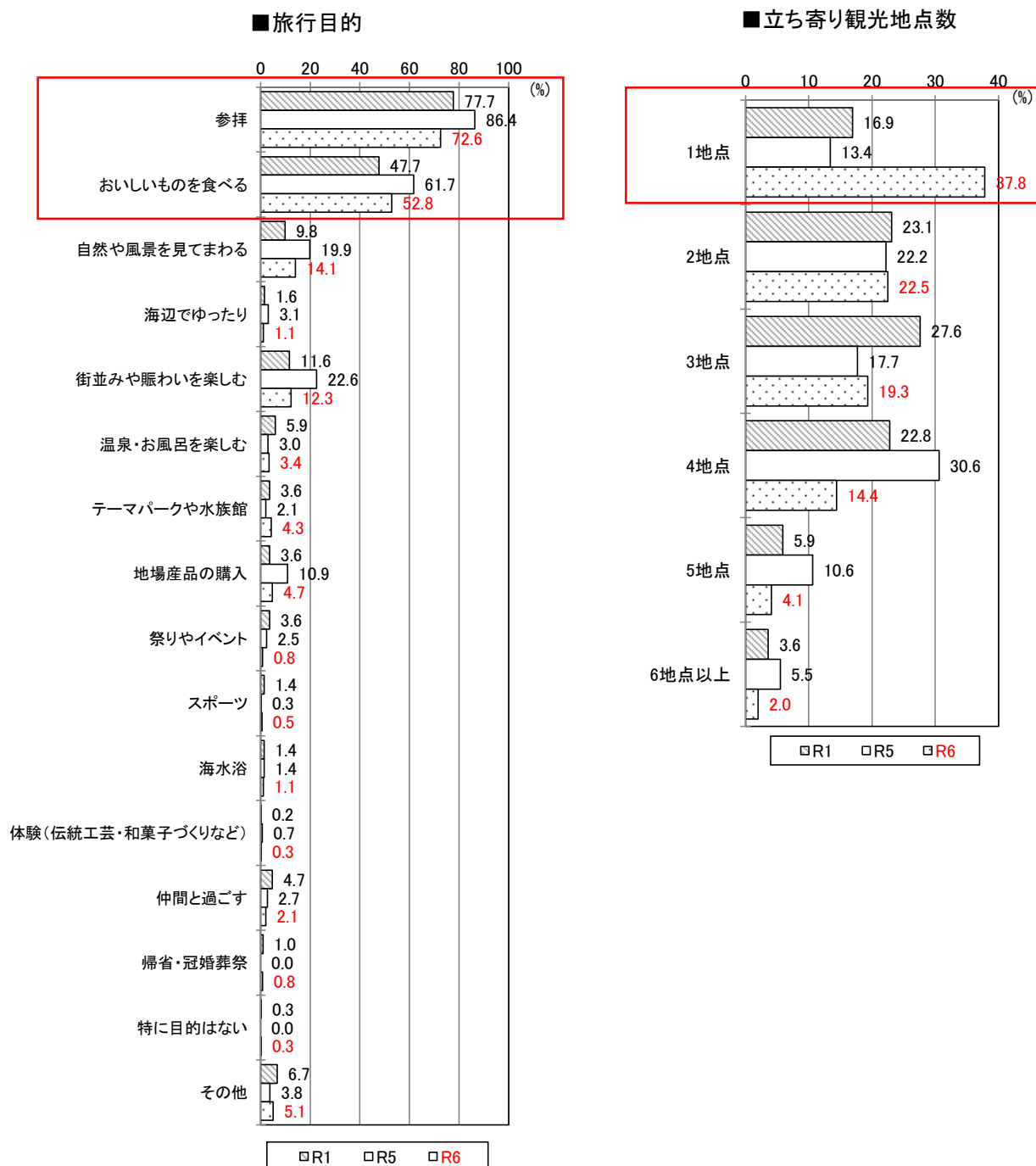
・参拝、おいしいものを食べる、自然や風景を見てまわることや街並みや賑わいを楽しむことを目的にしている観光客が R5 年から少なくなっている。

旅行目的については、「参拝」が 72.6% で最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が 52.8% と R1 年、R5 年と同位になっています。

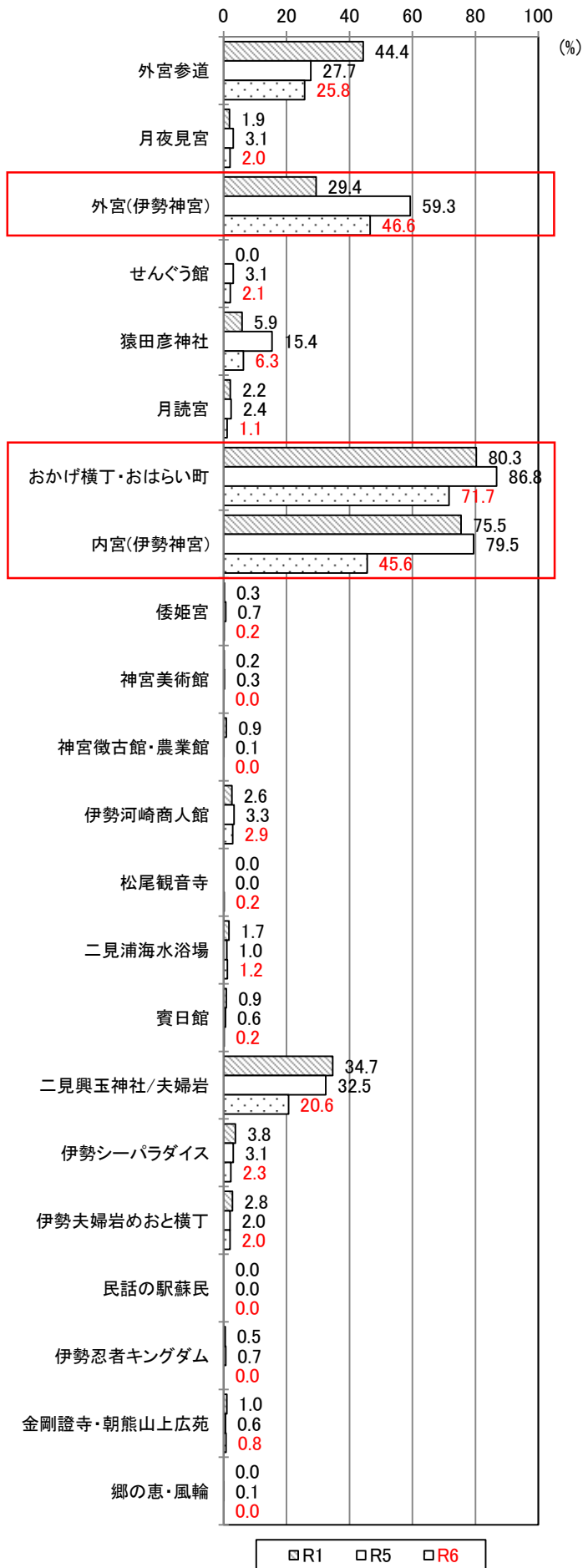
立ち寄り観光地点については、「おかげ横丁・おはらい町」が 71.7% で最も高く、次いで「外宮（伊勢神宮）」が 46.6%、「内宮（伊勢神宮）」が 45.6% と R1 年、R5 年と異なり「外宮（伊勢神宮）」が「内宮（伊勢神宮）」より多くなっています。

また、立ち寄り観光地点数は、「1 地点」が 37.8% で最も高く、次いで「2 地点」が 22.5%、「3 地点」が 19.3% と上位 3 位は R1 年、R5 年と異なっています。

※複数回答のため各項目の合計が 100% を超えております。



■立ち寄り観光地点

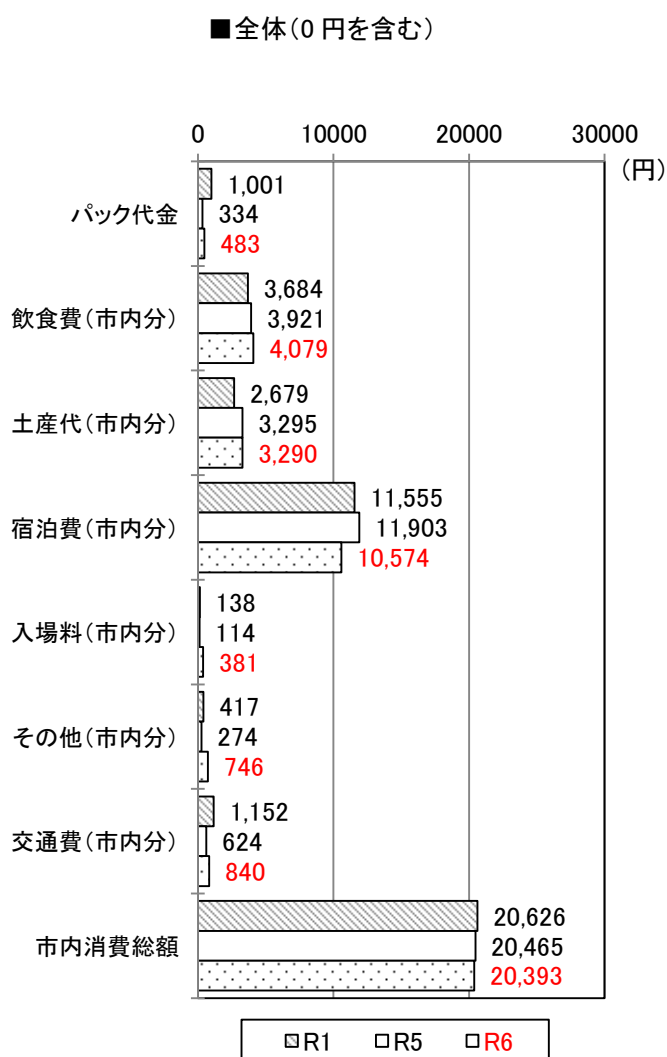


5. 平均消費額

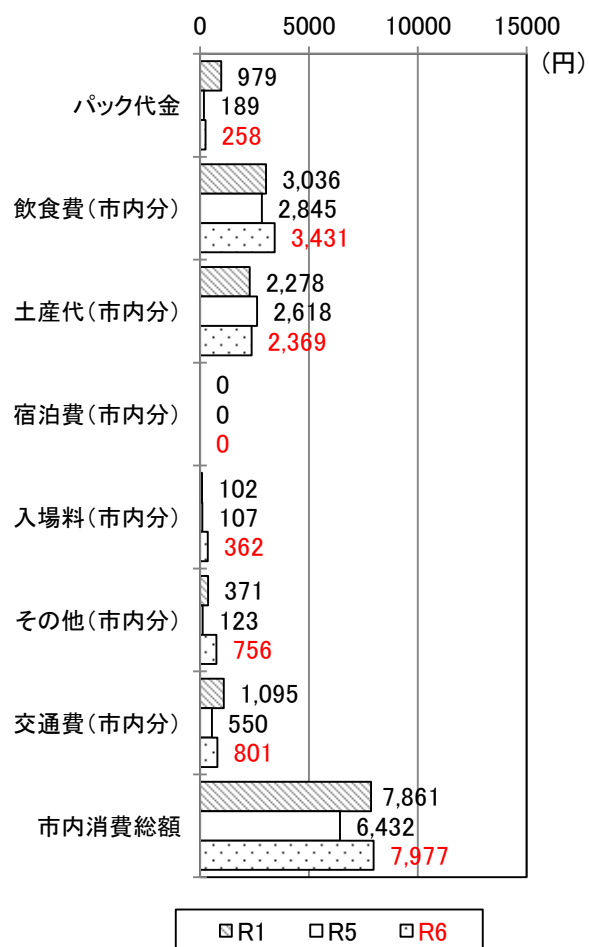
- ・全体の市内平均消費総額は R1 年、R5 年より減少している。
- ・日帰りの市内平均消費総額は R1 年、R5 年より増加している。
- ・市内宿泊の市内平均消費総額は R1 年、R5 年より減少している。

全体の市内平均消費総額は 20,393 円で、R1 年比（98.9%）、R5 年比（99.6%）となっています。日帰り（市外宿泊を含む）の市内平均消費総額は 7,977 円で、R1 年比（101.5%）、R5 年比（124.0%）となっています。市内宿泊の市内平均消費総額は 23,058 円で、R1 年比（88.8%）、R5 年比（87.8%）となっています。

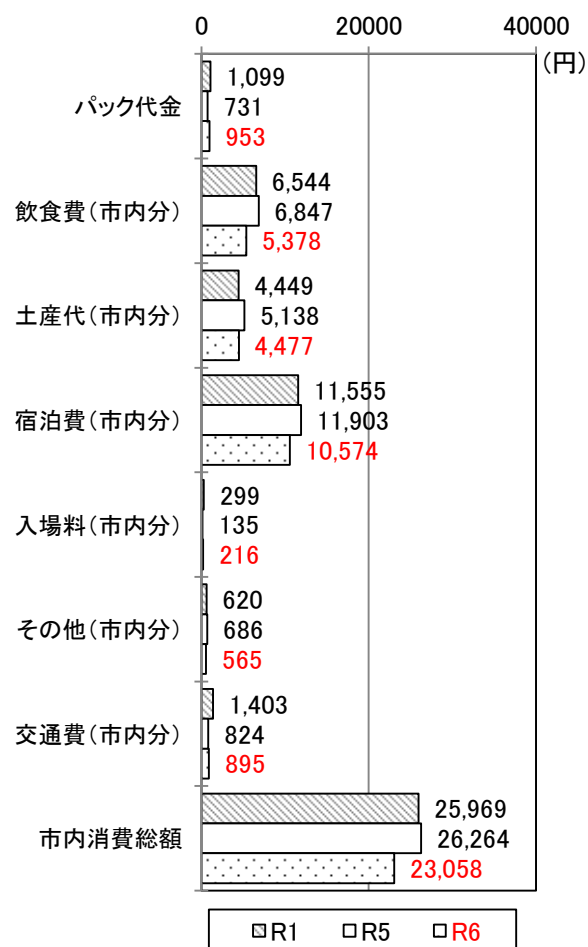
（ただし、パック代金《市内分》はパック代金《市外分含む》の 20%として算出しました。）



■日帰り(市外宿泊を含む)(0円を含む)



■市内宿泊(0円を含む)



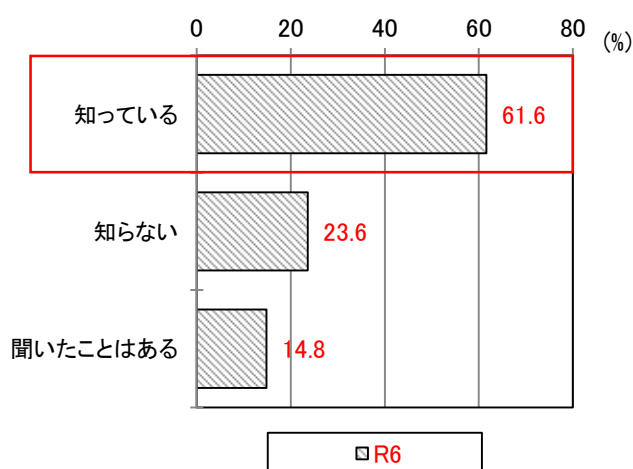
6. 神宮式年遷宮、お木曳行事の認知度

- ・神宮式年遷宮のことを知っているのは、60%以上となっている。
- ・お木曳行事のことを知っているのは、20%程度となっている。

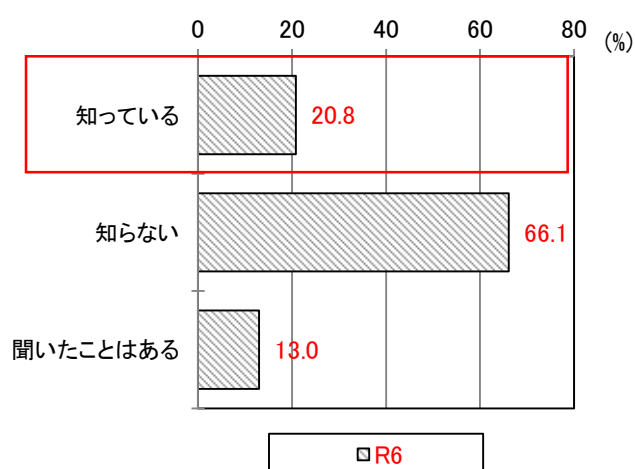
神宮式年遷宮については、「知っている」が61.6%で最も高く、次に「知らない」が23.6%、「聞いたことはある」が14.8%で、「知っている」と「聞いたことはある」を合わせた認知度は7割以上となっています。

お木曳行事については、「知らない」が66.1%で最も高く、「知っている」が20.8%、「聞いたことはある」が13.0%となり、3割程度の認知度となっています。

■神宮式年遷宮の認知度



■お木曳行事の認知度



7. 伊勢市観光の満足度

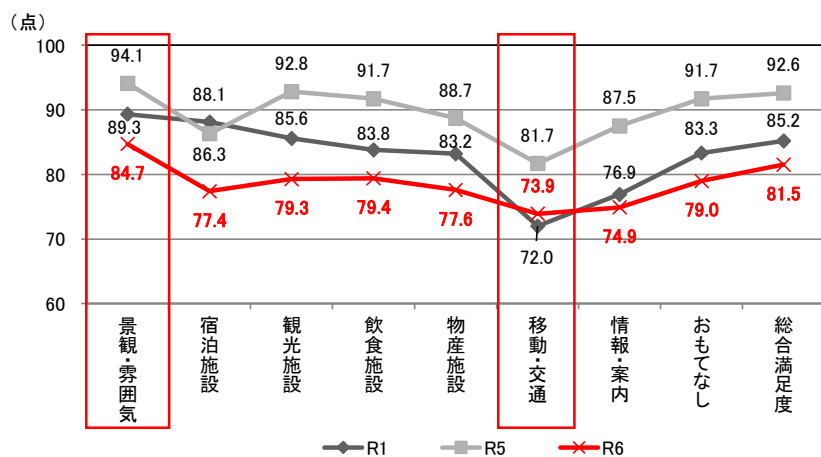
- ・満足度は移動・交通以外の項目で R1 年より低く、R5 年と同様の傾向となっている。
- ・再訪意向は R1 年、R5 年と同様の傾向となっている。

伊勢市観光の満足度を 100 点満点に換算し比較すると、「景観・雰囲気」が 84.7 点で最も高く、「移動・交通」が 73.9 点で最も低くなっています。また、「移動・交通」以外の項目で R1 年、R5 年より低くなっています。

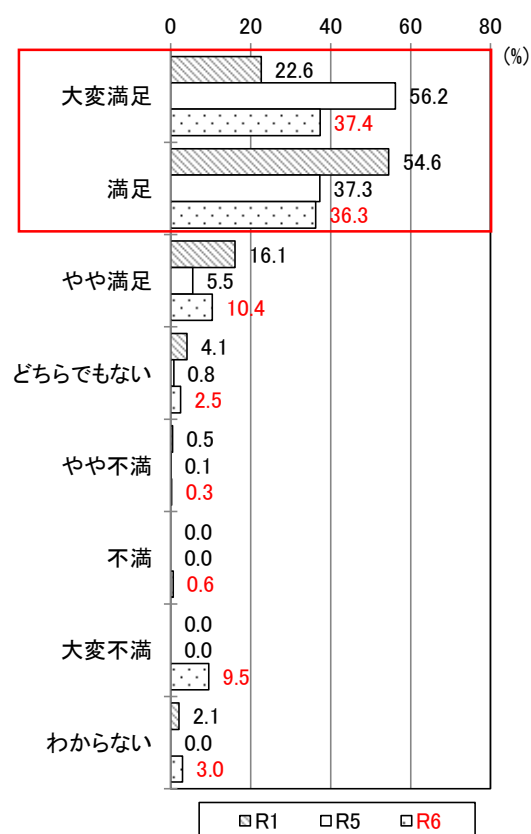
総合満足度については、「大変満足」「満足」合わせて 73.7% となっており、R1 年、R5 年と同様に高くなっています。

再訪意向については、「訪れたい」が 96.6% で R1 年、R5 年と同様に最も高く、9 割以上となっています。

■満足度の平均点の比較



■総合満足度



■再訪意向

